

健康すいた21（第2次）中間評価管理シート

分野
4

休養・こころの健康

・健康増進計画【分野4】

目標	自分のこころの状態を知り、ストレスを解消できる									
	◆ 睡眠による休養が十分にとれている。 ◆ 自分にあったストレスの解消方法を知っている。 ◆ 悩みを相談する人がいたり、解決につなげられる相談窓口を知っている。									
進捗状況	評価指標			現状値 平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	中間評価 平成29年度 (2017年度)		目標値 平成32年度 (2020年度)	評価担当室課
	①	ストレスを常に 感じている人の 割合	男性	6.0%	5.7%	5.7%	5.8%	B	5.4%以下	保健センター
			女性	9.5%	9.4%	9.3%	9.4%	B	8.5%以下	
	②	睡眠時間を規則正しくとれる人の割合		85.9%	85.8%	84.5%	84.5%	C	86.2%以上	
	③	自殺者数		45人	35人	38人	33人	A	40人以下	指導室
	④	自己肯定感のある子どもの割合	小学6年生	79.1%	78.1%	77.6%	79.4%	B	89.6%以上	
			中学3年生	65.6%	66.1%	70.0%	69.0%	B	82.8%以上	
評価	1次評価		B	・ストレスを常に感じている人の割合は目標値には達していないものの減少傾向にある。健康教室や相談業務で啓発を行っているが、睡眠時間を規則正しくとれる人の割合は減少している。自殺予防対策は毎年定期的の実施しており、自殺者数も減少している。 ・「自己肯定感のある子どもの割合」は、小学校では直近4年間で最も高い数値となったが、中学校では、昨年より若干の低下となった。子どもとの関わりに関して、地域・学校・家庭の連携を強化し自己肯定感を高めていく必要がある。						
取組方向	今後の方向性									